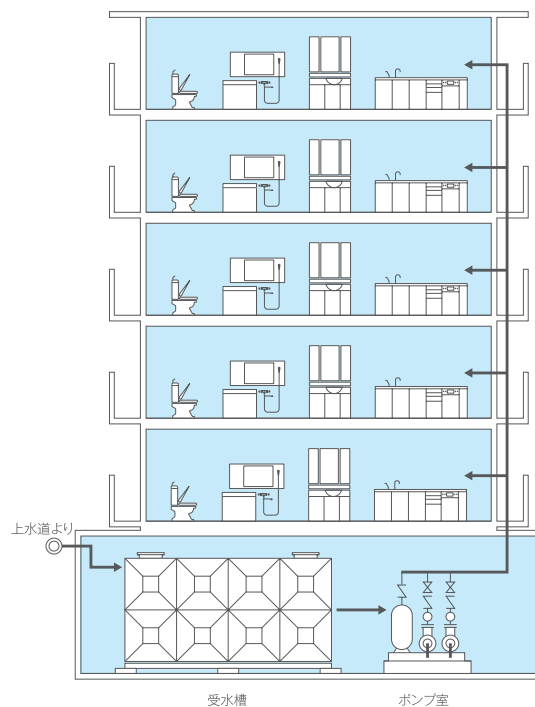


住まいの手入れと修理のしかた 水まわり

マンションの給水システム

マンションは一戸建て住宅とは異なりマンション全体で共有する「共用部分」と、個人が単独で所有する「専有部分」で構成されています。
日常使用する水道水は共用部分の「給水ポンプ」や「共用給水管」を通して、各住戸の水栓に供給されます。
マンションの規模などにより異なりますが、代表的な給水方式をご紹介します。

[受水槽給水方式の例]



受水槽給水方式について

受水槽給水方式

水道水をいったん受水槽に貯水し、給水ポンプを使って各住戸に給水する方式です。受水槽の維持メンテナンスが必要になりますが、災害時など、受水槽に貯留されている分の生活用水は確保できるというメリットがあります。

増圧直結給水方式について

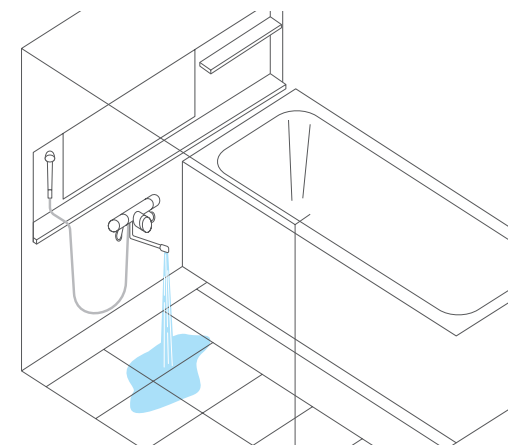
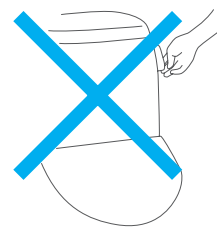
増圧直結給水方式

給水管に増圧給水設備(加圧ポンプ)を取り付けて、水道本管から直接各住戸に給水する方式です。受水槽がない分、維持管理費が削減できるメリットがあります。

※いずれの場合も停電時はポンプが作動できないため、断水となります。停電のお知らせがあった場合、汲み置きなどの準備が必要となります。

【断水後のご注意】

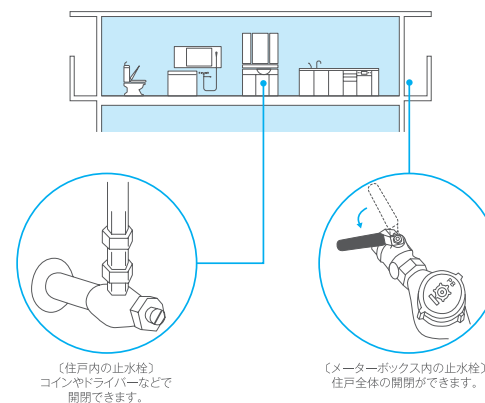
工事のため断水となった場合は、復旧時に、にごり水が出ます。最初にトイレを使用するとトイレの給水管に設置された“ストレーナー”(ゴミを取る目的のフィルター)が詰まりますので、浴室などにごり水を出し切ってからご使用ください。



各住戸の止水栓について

漏水時の対応と水の出の悪いときの確認

水栓や給水管の不具合で、水が止まらなくなった場合、各水栓ごとに設置された止水栓だけでなく、メーターボックス内にある住戸ごとの“止水栓”でも水を止めることができます。また、水やお湯の出が悪い場合の原因として、止水栓が十分に開放されていない場合があります。必要に応じてご確認ください。



〔住戸内の止水栓〕
コインやドライバーなどで
開閉できます。

〔メーターボックス内の止水栓〕
住戸全体の開閉ができます。